

1人1台時代の

ICT活用

第23回

情報科指導に
文科省Webサイトを
活用しよう！

亀池威一郎

（一般社団法人 ICT CONNECT 21事務局）

新学習指導要領と「情報教育」

2022年4月より高等学校において学年進行で新学習指導要領が実施され、重要事項のひとつとして「情報教育」を掲げ、共通必修科目として「情報Ⅰ」が新設された。情報教育や情報活用能力に関する議論の経緯や、新学習指導要領で示されている内容の詳細、さらに大学入試センターが公表した令和7年度大学入学共通テストのサンプル問題・試作問題等については、多くの場で言及されていると思われるが、

今回は情報科指導に活用できる文部科学省Webサイトについて確認していきたいと思う。

「高等学校情報科に関する特設ページ」

2021年11月、文部科学省Webサイトに「高等学校情報科に関する特設ページ」が開設され、2022年4月にリニューアルされた。情報教育を推進するための必要な情報が集約されており、2022年12月時点では左記8項目が取り上げられている。

- 学習指導要領
- 授業・研修用コンテンツ
- 実践事例
- 生徒用コンテンツ
- 体制の工夫
- 外部人材の活用
- 通知・事務連絡等
- 関係リンク集

各項目はそれぞれに充実した内容となっているが、今回は三つの観点で整理してみたい。

動画も豊富な指導用コンテンツ

「授業・研修用コンテンツ」「実践事例」「生徒用コンテンツ」では、指導の充実に役立つコンテンツがまとめられている。動画コンテンツは16本が用意されており、うち8本はNI

TS（独立行政法人教職員支援機構）に、8本はIPSSJ（一般社団法人情報処理学会）にリンクされている。短いもので5分、長いものでも17分程度のため視聴しやすい。2022年11月より「コンピュータとプログラミング」動画5本が追加され、こちらは文部科学省YouTubeチャンネルにリンクされている。

複数校指導と外部人材活用

「体制の工夫」「外部人材の活用」では、情報科指導教員の確保に悩む自治体や学校にとって参考となるものが集められている。複数校指導や外部人材活用に関する具体的な手順や検討事項をパンフレット形式でまとめてあり、アンケート調査結果や事例なども参考となる。

「複数校指導の手引き」では、教育委員会・管理職・担当教員と対象により異なる課題について整理されており、外部人材活用にあたっては予算や人材の手配から授業の準備・実施、そして活用改善に至る各プロセスについて整理されているなど、現実的な課題解決にも役立つようになっていく。

通知・事務連絡等が整理されている

「通知・事務連絡等」では、高等学校情報科に関して発出された通知や事務連絡等が整理されている。特に重要なものは研

文部科学省「高等学校情報科に関する特設ページ」



修会に関する二つの情報（3. 研修会情報（令和4年度ICT活用教育アドバイザー事業オンライン研修会）「4. 研修会情報（高等学校情報1に関するオンライン研修会）」である。

本コンテンツに掲載される研修は、その講師陣や事例など非常に豪華で重要な内容であるにもかかわらず、文部科学省Webサイト「新着情報」やメールマガジンに掲載される機会が少ない。2022年7月以降、月2回ペースで実施されている研修会の情報を確実に入手するためにも、本ページをひんぱんにチェックすることをおすすめする。

以上のように本ページは役立つコンテンツが多く、ひんぱんに更新されているため、情報科指導に関わる方はぜひアクセスしてみてください。

(https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/detai/1416746.htm)



（一社）ICT CONNECT 21 — 「教育の情報化」に関係する皆さまにオープンな場を提供し、コネクトすることで教育を良くしていく団体。教育とICTについての情報を毎週メルマガで配信!